



いきいき 学びのプラン

【生涯学習計画】市民だより／61号
(平成29年9月1日発行)
《発行》岸和田市・
岸和田市教育委員会
《編集》岸和田市教育委員会
生涯学習課
〒596-0072
岸和田市堺町1-1
(市立公民館・中央地区公民館内)
電話：072-423-9615～6
FAX：072-423-3011
メール：
syogaig@city.kishiwada.osaka.jp

○放課後子ども教室

文部科学省が推進する事業で、「放課後の安心・安全な居場所づくり」を目的に、全国で約16,000教室が開講しています。

教室の運営は、地域の方々が中心になって行っており、子どもたちの様々な体験活動の場となっています。

○城北公民館スクール

城北小学校区で実施されている教室です。土曜日に公民館を利用して、子どもたちがスポーツや将棋、工作などを行っています。夏休みには、遠足やプールに行ったり、地域の夕涼み会に参加したりと子どもたちの休日の充実を支援しています。



☆みんなで一緒にラジオ体操♪



ふくい りじゅ 福井 梨朱さん (左)

☆高校1年生

☆休日の過ごし方

家族と買い物・外食
友達と遊ぶ

☆将来の夢

優しい看護師

すなやま みほ 砂山 未歩さん (右)

☆高校1年生

☆休日の過ごし方

アルバイト・友達と
遊ぶ

☆将来の夢

子どもと関わる仕事

ひとが笑く。

「放課後に子どもが安心して安全に遊べる居場所づくりを」そんな思いで開始された放課後子ども教室。本市では、10教室が開講されています。その内の1つ、城北公民館スクールで、ボランティアスタッフとして関わる、お2人を紹介します。

初めて公民館スクールに参加したのはいつ？

初めての参加は、小学1年生です。それから3年生まで、夏休みだけスクールに参加していました。友達と一緒に遠足やプールに行ったり、工作をしたりと、スクールで過ごす時間はとても楽しかったです。

ボランティアスタッフになつたきっかけは？

4年生の冬に久しぶりに公民館へ遊びに行きました。その時に、館内にあったクリスマスツリーの片付けを手伝ったのが始まりで、年末の大掃除なども手伝うようになりました。

そして、6年生の終わりにボランティアスタッフをやってみないかと誘われたのがきっかけです。たまたま手伝った片付けが、今のスクールでの活動に繋がっています。

また、スタッフになるには保護者の同意と面接を受ける必要があります。たくさん大人の前にしての面接は緊張しましたが、そのおかげでスクールでの活動に責任感を持てたと思います。

活動は楽しい！

やめたいと思ったことはありません。受験勉強の間でも、都合がつく日は参加しました。子どもたちとおもいっきり遊ぶことが出来るので、気持ちもリフレッシュ出来ます。もちろん疲れる日もありますが、それでも楽しさの方が大きいんです。活動が楽しくて、土曜日が待ち遠しいです。

一番嬉しかったこと

子どもたちがスクールの外でも声をかけてくれるようになったことです。登下校中や友達と遊びに行くときなどに、子どもたちと会うとみんなが大きな声で名前を呼んで手を振ってくれます。名前を覚えてくれて、声をかけてくれるのは、やっぱり嬉しいんです。

また中学2年生のとき、スクールの最終日に感謝状を貰いました。みんなの前で貰ったのは恥ずかしかったですが、とても嬉しかったです。今でもその感謝状は大切に持っています。



☆デコパージュを作りました♪



☆調理実習！メニューはカレーライス♪

○ボランティアさん大募集

放課後こども教室でボランティアスタッフとして活動してみませんか？各教室でスタッフが不足しています。少しでも、お手伝いいただける方は是非お問い合わせ下さい！詳しくは生涯学習課まで。(市立公民館内)
電話：072-423-9616
住所：岸和田市堺町1-1



取材を終えて

他のスタッフさんにもお話を聞きました！
彼女たちのすごいところは、「いつも2人で一緒」ではないところです。それぞれが、きちんと1人でも活動に参加してくれ、参加出来ないときは必ず連絡もくれます。そして、何より2人が来たときの子どもの嬉しそうな顔が全然違います。「梨朱みたいになる」「未歩みたいになる」と活動する2人の姿は、子どもたちの憧れにもなっているようです。
2人がスタッフになってくれて、本当に良かったです。

いつも笑顔で底抜けに明るいお2人。何事にも全力で、取材にもしつかりと応えてくれました。
「一生懸命頑張る」10代の頃は、それが少し恥ずかしくてやる気のないようなふりをしたり。誰もが経験のあることだと思います。
子どもたちと真正面から向き合い活動するお2人は、まさに「一生懸命」でした。